

浅間山麓

未来への遺産

Vol.99

お茶わんの原型



川原田遺跡から発掘された土師器「碗」(右)と現在の飯碗。

私たちが普段なにげなく使っている「飯茶わん」。その原形は今から1000年ほど前の平安時代には完成していた。写真右の碗は、御代田町塩野、真楽寺東の川原田遺跡から発掘された土器である。10世紀前半の竪穴住居から出土した。

つまり、いにしへの御代田びとが使っていた食器ということになる。当時の人々がこれにどんな食べ物を盛っていたかはわからないが、現在の状況から考えるとコメや汁用の碗だったのであろうか。

土器は、ロク口で作られ、整った円形をし、高台といわれる糸尻をもったものである。左の現在のご飯茶わんと比べると少し大ぶりだが、ウリふたつ。もちろんサイズの比は現在のものと同じ大きさのものも当時存在していた。

これは土師器といわれる素焼きの土器であるが、どこで焼かれたのかははっきりとした証拠が無い。ただいづれにしても、遺跡からそう遠くない場所であったのだろう。

土器の側面には墨で「万」と達筆で書かれていた(写真下)。どんな意味を持つかはわからないが、あるいは「万は吉祥文字なので、縁起をかついで書かれた可能性もある。



土器に書かれた文字“万”

(広告欄)

<p>プレゼントその1</p> <p>分かりやすい図やイラストで紹介! 「30分でわかる太陽光発電」</p> <p>「30分でわかる太陽光発電」 定価1,000円(税別) 太陽光エネルギー研究会 著 発行:(株)MTC出版事業部 45頁77ページ</p>	<p>プレゼントその2</p> <p>冬号の特集記事 お金で絶対に失敗しない 8つのヒミツ 定価480円(税込) 全国有名書店で発刊中</p> <p>子育て世代的に家づくりマガジン イエマド冬号!</p>	<p>これから家づくりをお考えの方へ 福袋無料プレゼント</p> <p>皆さん、新年明けましておめでとーです。今年も大井建設では、このコーナーで家づくりに必要な知識や情報を伺う隠すことなく、皆さんに公開していきます。ご期待ください。</p> <p>そこで、第1弾は新年ということもあり福袋をご用意しました。この福袋の中には去年、発行された新刊「30分でわかる太陽光発電」と、私がお手伝いをして、家づくりマガジンが入っています。</p> <p>さらに、今回お申込みいただいた方には、「間取りサンプル集1477選」も特別にプレゼントします。これだけのサンプルがあれば、もうプランで悩む必要はないでしょう。</p> <p>家づくりで成功するためには、正しい知識と情報を身につけることです。先着15名様限定ですがこの機会に、このプレゼントをお受け取りください。</p> <p>大井建設工業(株) 代表取締役社長 大井康史</p> <p>間取りサンプル集1477選</p>
<p>お問い合わせは今すぐ 0120-33-4152</p> <p>大井建設工業株式会社 子育て世代的に家づくりの専門家 株式会社 TEL.0267-32-3333(代) FAX.0267-32-2935</p> <p>携帯サイト「フリモ」 当社のフリモ会員に登録すれば、家づくりで成功する秘訣を定期的にメルマガで配信します! 登録無料</p> <p>メールの方は vip@ooi-kensetsu.co.jp FAXの方は 0267-32-2935</p>		